

金井町・藤の台団地地区における住所整理事業の実施に伴う通学区域の検討について

第 8 回まちだの新たな学校づくり審議会（以下「審議会」）において、金井町・藤の台団地地区の住所整理事業実施後の町区域をもとに新たな通学区域案のあり方を検討した場合に、藤の台団地地区（藤の台 1～3 丁目）が町田地区と鶴川地区の通学区域に区分されていることから、鶴川地区の学校候補地を選定後に藤の台団地地区の通学区域について検討するものとなりました。

2021 年 1 月 25 日の第 10 回審議会において、鶴川地区の学校候補地の調査審議が終了したことから、「町田市立学校の適正規模・適正配置の基本的な考え方（以下「基本的な考え方」）」に基づき、藤の台団地地区の通学区域案について下記のとおり提案いたします。

1 新たな通学区域案について

（１）藤の台団地地区の通学区域について

藤の台 1～3 丁目に所在する藤の台団地の完成に伴う児童の増加により、昭和 43 年に本町田東小学校が開校しました。その後、藤の台団地の児童数の増加により、昭和 48 年に本町田東小学校を母体校として藤の台小学校が開校しました。そして、昭和 53 年には藤の台小学校の児童数のさらなる増加などにより金井小学校が開校したことから、藤の台団地を通学区域とする小学校は本町田東小学校、藤の台小学校、金井小学校の 3 校となりました。

2021 年 1 月 25 日に開催された第 10 回審議会では、「金井小学校・藤の台小学校・金井スポーツ広場」のうち、「金井スポーツ広場」が学校候補地として選定されました。

その一方で、「町田第三小学校・本町田東小学校・本町田小学校区」においては「本町田東小学校」が学校候補地として選定されました。

学校候補地選定の結果、藤の台団地を通学区域としている小学校のうち、学校候補地として選定された小学校は本町田東小学校のみであることや、「基本的な考え方」における地域コミュニティとの関係にも配慮できることから、藤の台 1～3 丁目の通学区域を町田地区の「町田第三小学校・本町田東小学校・本町田小学校区」とするものとします。

なお、中学校区については小学校・中学校区を整合させることから、藤の台 1～3 丁目の通学区域を町田地区の「町田第三中学校・山崎中学校区」とするものとします。

また、以下のとおりアンケート調査案と修正案を比較検討しております。

（２）通学区域一覧表

通学区域(中学校区)	通学区域(小学校区)	通学区域となる町区域	
		アンケート調査案	修正案
1 ・金井中学校 ・薬師中学校	1 ・金井小学校 ・藤の台小学校	金井 1～8 丁目、金井町 金井ヶ丘 1～5 丁目、野津田町の一部 薬師台 1～3 丁目、 藤の台 3 丁目	金井 1～8 丁目、金井町 金井ヶ丘 1～5 丁目、野津田町の一部 薬師台 1～3 丁目
2 ・町田第三中学校 ・山崎中学校	2 ・町田第三小学校 ・本町田東小学校 ・本町田小学校	本町田、 藤の台 1～2 丁目	本町田、 藤の台 1～3 丁目
	3 七国山小学校	山崎町、山崎 1 丁目	山崎町、山崎 1 丁目

(3) 児童・生徒数学級数推計

校種	パターン	学校名 (候補地名)	学校 候補地	統合後学級数									
				2020	2030	2040	統合可能年度	統合可能 年度児童 生徒数					
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨					
小学校	アンケート調査案	本町田東	○	26	23	18	2028	743（24学級）					
		本町田											
		町田第三											
		金井スポーツ広場	○										
		金井											
	修正案	藤の台		32	24	24	2030	783（24学級）					
		本町田東	○										
		本町田											
		町田第三											
		金井スポーツ広場	○										
修正案	金井		32	24	24	2030	782（24学級）						
	藤の台												
	山崎	(○)						24	18	13	2030	616（18学級）	
	アンケート調査案	木曽山崎公園											○
	町田第三												
修正案	金井	○	19	13	12	2021	615（18学級）						
	薬師												
	山崎	(○)						24	18	13	2030	619（18学級）	
	木曽山崎公園	○											
	町田第三												
修正案	金井	○	18	13	12	2020	623（18学級）						
	薬師												

(4) 「児童・生徒の通学のしやすさ」 評価項目

校種	パターン	学校名 (候補地名)	学校 候補地	児童・生徒の通学のしやすさ 評価項目									
				優先 順位	通学距離・通学時間								
					順位 合計	順位	学校候補地から直線距離で2km（徒歩で約30分）超の場所に居住する児童生徒		2kmを超える児童生徒への配慮	順位	学校候補地から直線距離で1km（徒歩で約15分）以内の場所に居住する児童生徒		1(1.5)km～2kmの児童生徒への配慮
							⑧	⑨			⑫	⑬	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
小学校	アンケート調査案	本町田東	○	2位	3	1位	0.0%	0人		2位	58.6%	580人	配慮可能
		本町田		3位	4	1位	0.0%	0人		3位	56.0%	554人	配慮可能
		町田第三		1位	2	1位	0.0%	0人		1位	76.4%	756人	配慮可能
		金井スポーツ広場	○	1位	2	1位	0.0%	0人		1位	67.8%	797人	配慮可能
		金井		2位	4	1位	0.0%	0人		3位	41.4%	487人	配慮可能
		藤の台		3位	5	3位	6.9%	81人	配慮可能	2位	44.1%	518人	配慮可能
	修正案	本町田東	○	2位	3	1位	0.0%	0人		2位	59.3%	594人	配慮可能
		本町田		3位	4	1位	0.0%	0人		3位	55.3%	554人	配慮可能
		町田第三		1位	2	1位	0.0%	0人		1位	75.4%	756人	配慮可能
		金井スポーツ広場	○	1位	2	1位	0.0%	0人		1位	67.7%	783人	配慮可能
		金井		2位	4	1位	0.0%	0人		3位	40.9%	473人	配慮可能
		藤の台		3位	5	3位	7.0%	81人	配慮可能	2位	43.6%	504人	配慮可能
中学校	アンケート調査案	山崎	(○)	2位	4	3位	25.2%	232人	配慮可能	1位	47.2%	434人	配慮可能
		木曽山崎公園	○	1位	3	1位	2.3%	21人	配慮可能	2位	41.1%	378人	配慮可能
		町田第三		3位	5	2位	18.4%	169人	配慮可能	3位	23.2%	213人	配慮可能
		金井	○	1位	2	1位	0.0%	0人		1位	82.1%	503人	配慮可能
		薬師		2位	4	2位	12.1%	74人	配慮可能	2位	39.6%	243人	配慮可能
	修正案	山崎	(○)	2位	4	3位	24.9%	232人	配慮可能	1位	46.7%	434人	配慮可能
		木曽山崎公園	○	1位	3	1位	2.3%	21人	配慮可能	2位	40.6%	378人	配慮可能
		町田第三		3位	5	2位	19.2%	179人	配慮可能	3位	22.9%	213人	配慮可能
		金井	○	1位	2	1位	0.0%	0人		1位	83.8%	503人	配慮可能
		薬師		2位	4	2位	12.3%	74人	配慮可能	2位	38.8%	233人	配慮可能

<住居表示>

金井ヶ丘一丁目
金井ヶ丘二丁目
金井ヶ丘三丁目
金井ヶ丘四丁目
金井ヶ丘五丁目

藤の台一丁目
藤の台二丁目
藤の台三丁目

玉川学園四丁目 (編入)
玉川学園五丁目 (編入)
玉川学園六丁目 (編入)

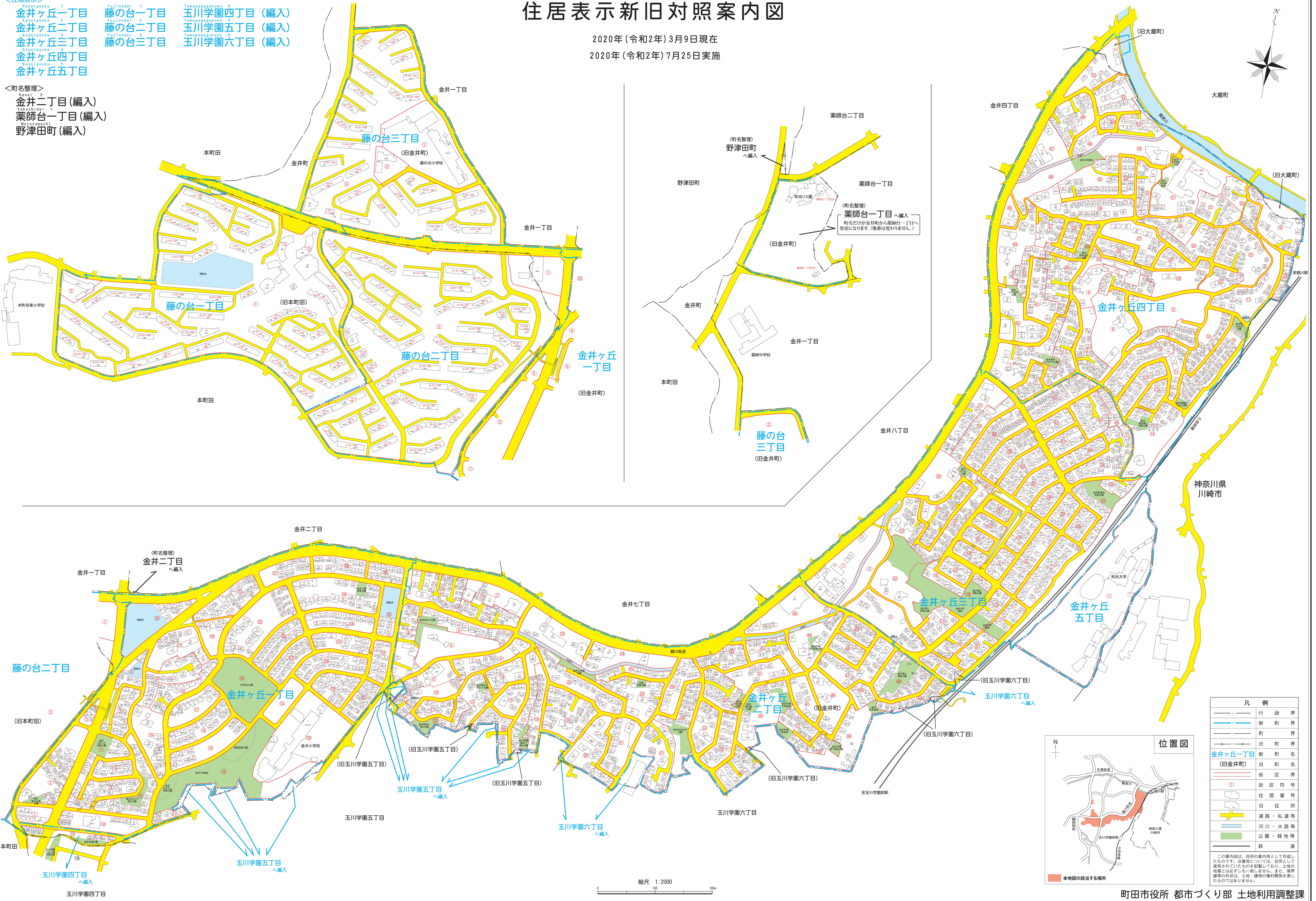
<町名整理>

金井二丁目 (編入)
薬師台一丁目 (編入)
野津田町 (編入)

住居表示新旧対照案内図

2020年(令和2年)3月9日現在

2020年(令和2年)7月25日実施



凡 例	
	行政界
	新町界
	旧町界
	金井ヶ丘一丁目 (旧金井町)
	玉川学園四丁目 (旧玉川学園町)
	玉川学園五丁目 (旧玉川学園町)
	玉川学園六丁目 (旧玉川学園町)
	玉川学園七丁目 (旧玉川学園町)
	玉川学園八丁目 (旧玉川学園町)
	玉川学園九丁目 (旧玉川学園町)
	玉川学園十丁目 (旧玉川学園町)
	玉川学園十一丁目 (旧玉川学園町)
	玉川学園十二丁目 (旧玉川学園町)
	玉川学園十三丁目 (旧玉川学園町)
	玉川学園十四丁目 (旧玉川学園町)
	玉川学園十五丁目 (旧玉川学園町)
	玉川学園十六丁目 (旧玉川学園町)
	玉川学園十七丁目 (旧玉川学園町)
	玉川学園十八丁目 (旧玉川学園町)
	玉川学園十九丁目 (旧玉川学園町)
	玉川学園二十丁目 (旧玉川学園町)

町田市立学校の通学区域案（2040年度：町田地区）

